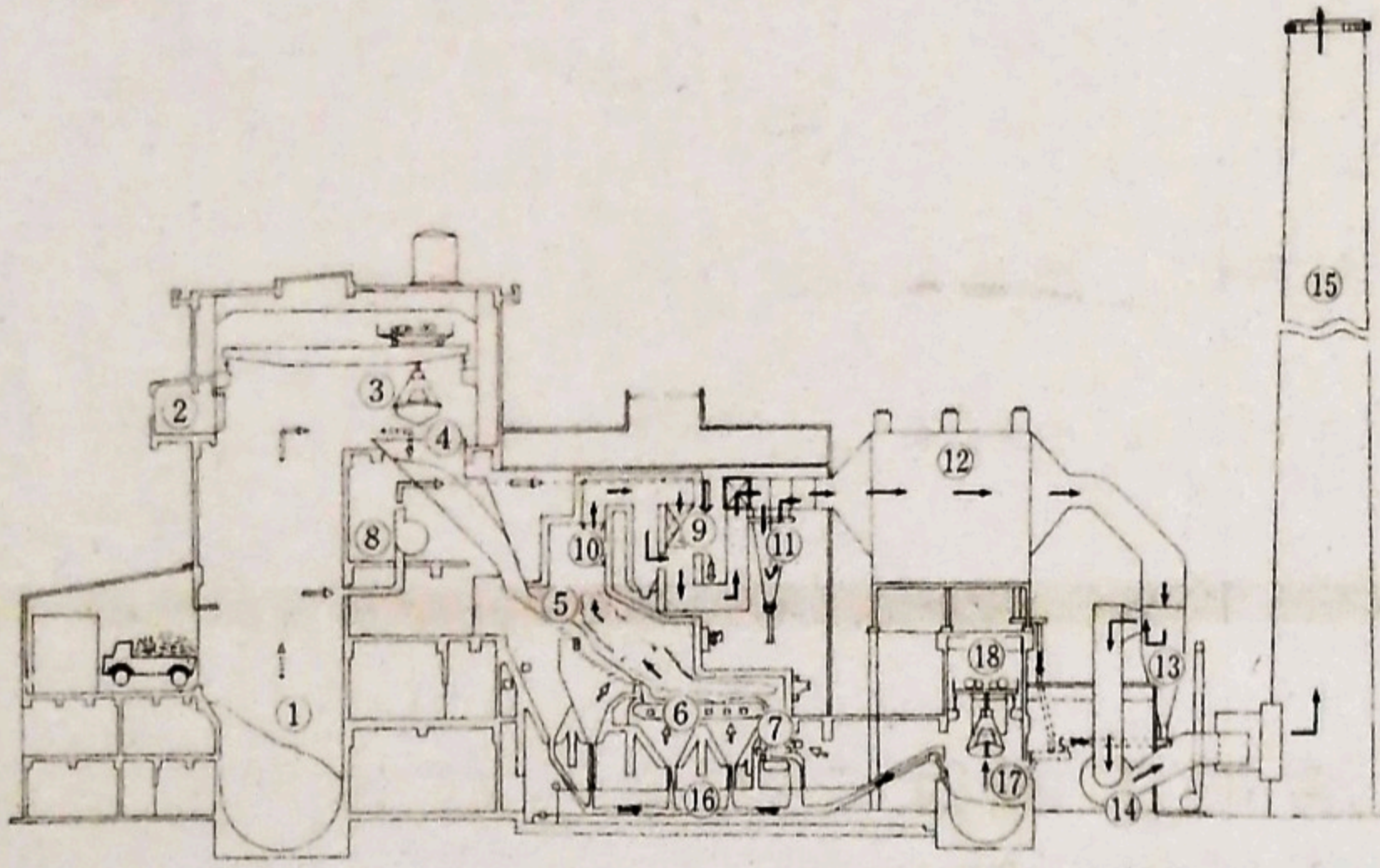


④ 焼却方法はこのようにして

〈例〉



- | | | | |
|------------|------------|---|--------------|
| ① ゴミピット | ⑩ ガス再燃焼室 | 凡 | -----> ゴミの流れ |
| ② クレーン操作室 | ⑪ ガス分離室 | |> 灰の流れ |
| ③ ゴミ供給クレーン | ⑫ 電気集じん器 | 例 | → ガスの流れ |
| ④ ゴミ投入口 | ⑬ マルチサイクロン | | ⇨ 空気の流れ |
| ⑤ 乾燥格子 | ⑭ 誘引通風機 | | |
| ⑥ 燃焼格子 | ⑮ 煙出コンベヤ | | |
| ⑦ 後燃焼室 | ⑯ 灰出ピット | | |
| ⑧ 押込送風機 | ⑰ 灰出クレーン | | |
| ⑨ 空気予熱機 | | | |

⑥ ばい煙は煙突からほとんど出ない

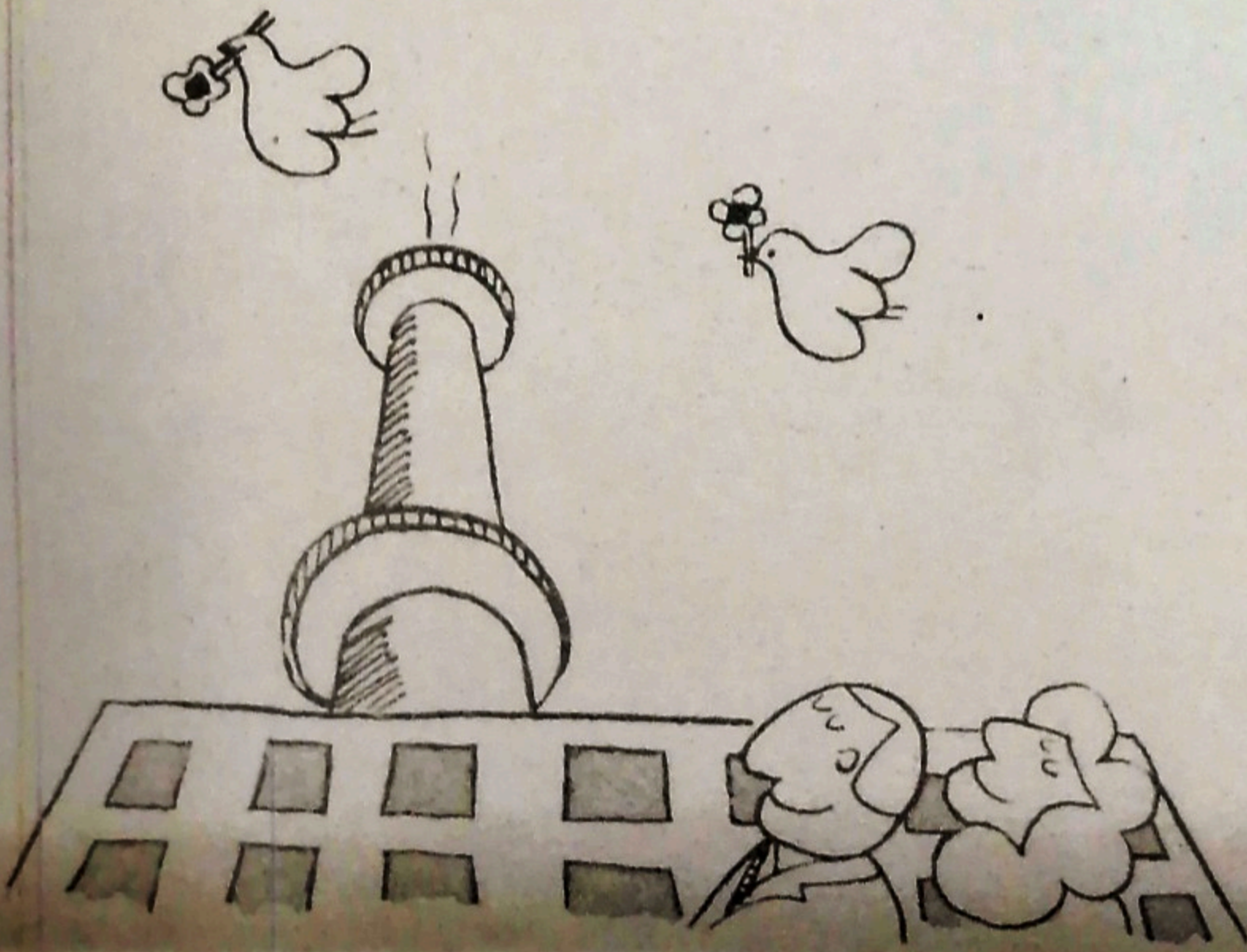
最新の機械炉を設備し、すべてオートメーション方式により人手を使わず、完全に燃焼させたうえ、電気集じん機とマルチサイクロンですすやちりを取り除くため、ばい煙は、まったく出ないといってもよいほどです。

⑦ 清掃車の出入り

清掃車は、現在の一番小さい車(1トン車)で1日延べ900台が工場に出入りします。2トン車、4トン車になれば、その $\frac{1}{2}$ ・ $\frac{1}{4}$ になります。1時間当り1トン車で120~130台で、車は新たに搬入道路を建設し、分散して出入りするようにします。また、環状8号線も工場が完成するころには拡張される予定です。

工場内には、ゴミ計量所が3カ所もうけられ、ゴミの投入口も10台以上の車が同時に並んで投入することができるので、工場の外まで車が並ぶということはありません。

⑤ 工場外にゴミの悪臭は出ない



清掃車からピット(集めたゴミをその日のうちに焼却できるようにためておくところ)へ入れる作業から完全焼却し終るまで、すべて密閉された建物内でおこなわれます。

ピットや車の出入口は、とびら・エアーカーテンなどで空気をしゃ断し、ピット内の空気はたえず焼却炉内へ送りこんでおりますので、臭気が建物の外に出ることはありません。

また、炉内は、高温で燃焼しているので、臭気は化学分解し、無臭となります。

⑧ 工場が地元プラスになるように

工場の外観は、モダンなものにし、周囲には木や芝生を植え公園のようなものにします。

また、焼却による余熱の利用(例えば、給湯・温水プールなど)についても、地元の方のご要望があれば、区と相談してお役に立てたいと考えております。

